



決算補足説明資料

2027年3月期 中間期

2026年10月28日



株式会社コア



The background features a series of thin, curved lines in shades of blue and purple that flow from the left side towards the right. These lines are accompanied by small, semi-transparent dots of the same colors, creating a sense of movement and depth.

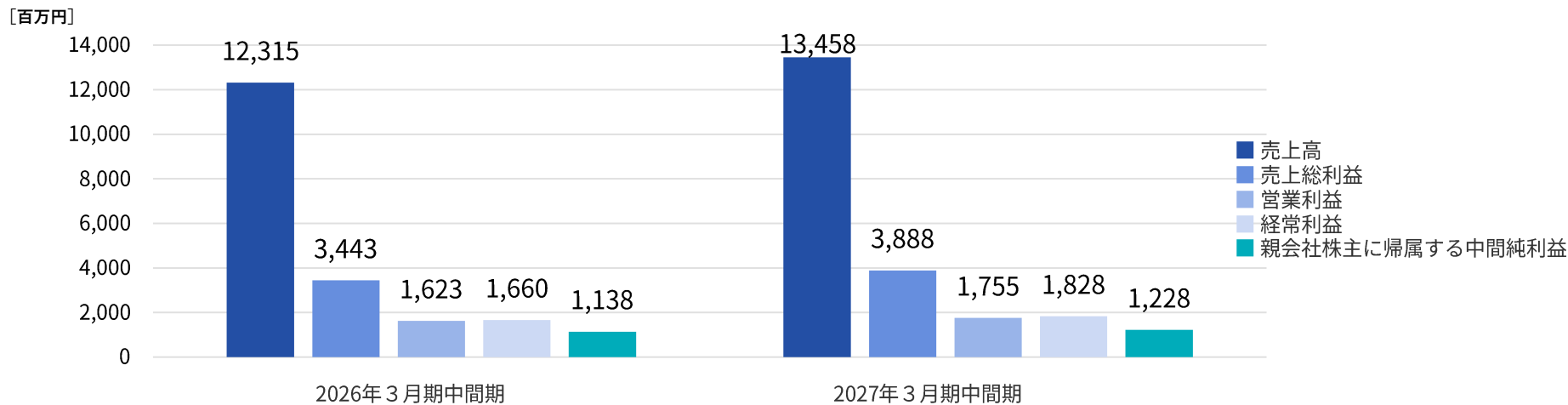
決算概要

前年比で増収増益を達成

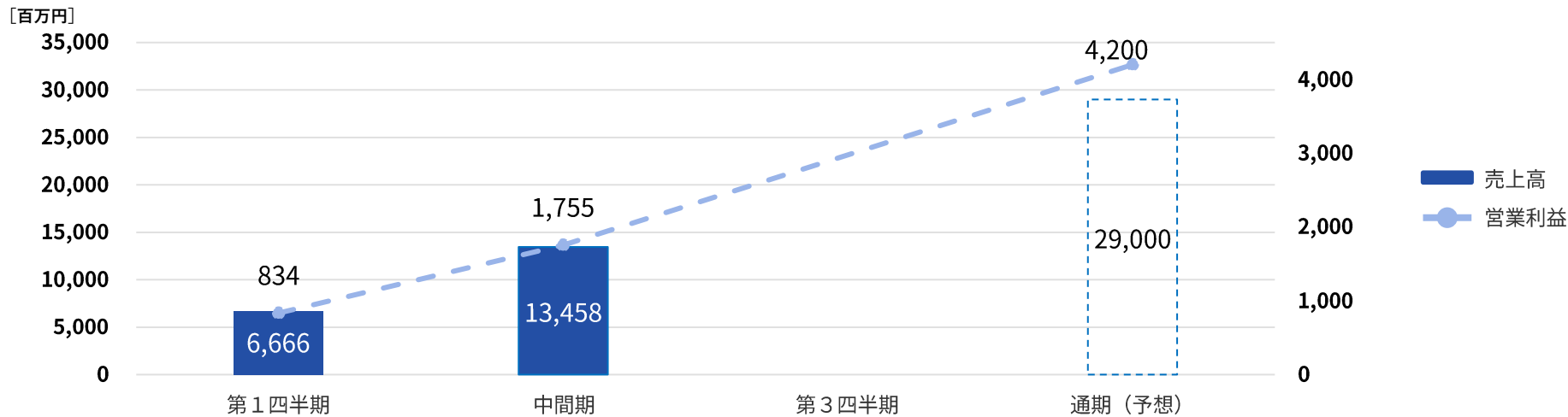
単位：百万円

科目	2026年 3 月期 中間期		2027年 3 月期 中間期	
	金額	前年比	金額	前年比
売上高	12,315	104.4%	13,458	109.3%
売上総利益	3,443	111.3%	3,888	112.9%
営業利益	1,623	123.4%	1,755	108.1%
経常利益	1,660	120.6%	1,828	110.1%
親会社株主に帰属する中間純利益	1,138	119.2%	1,228	108.0%
受注残高	9,634	108.9%	10,556	109.6%

前年同期比較



2027年 3 月期の連結業績



売上高

前年比

109.3%

- + 未来社会 エネルギーにおいて電力会社向けソリューションが伸長
- + 産業技術 IoT・ロボティクスにおいてIT点呼システム「Cagou IT点呼」及びメーカー向けソリューションが伸長
- + 産業技術 ソーシャルメディアにおいて放送業向けソリューションが伸長
- + 産業技術 ソリューション案件が全体的に伸長
- + 産業技術 半導体関連向けの開発業務が堅調
- + 顧客共創 M&Aの実施により増加
- + 顧客共創 金融向けシステム開発が堅調

営業利益

前年比

108.1%

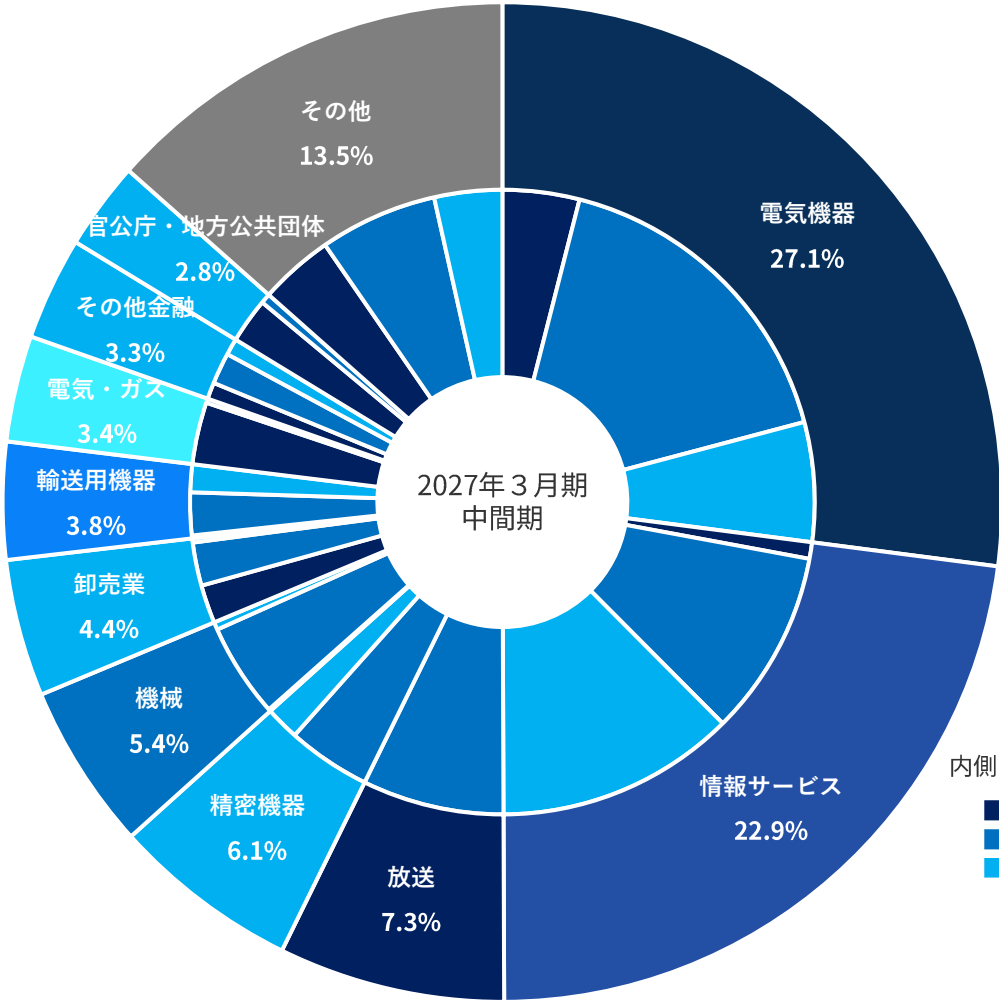
- + 未来社会 エネルギーを中心にソリューション案件が増加したことにより利益拡大
- + 産業技術 IoT・ロボティクス、ソーシャルメディアなど全体的にソリューション案件が増加したことにより利益拡大

単位：百万円

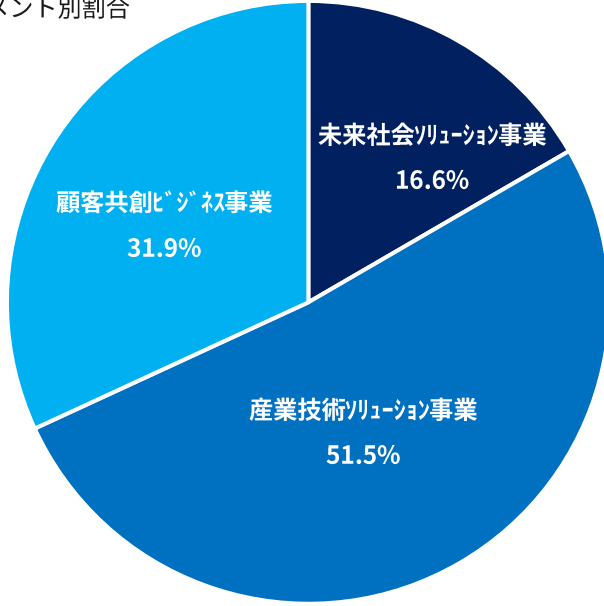
		2026年 3 月期 中間期		2027年 3 月期 中間期	
		売上高	売上総利益	売上高	売上総利益
未来社会ソリューション事業	公共	617	221	514	191
	医療	224	△5	242	28
	エネルギー	815	275	1,003	388
	その他	418	122	478	133
	合計	2,076	614	2,238	741
産業技術ソリューション事業	IoT・ロボティクス	972	328	1,213	410
	ソーシャルメディア	899	237	1,089	271
	宇宙テック	238	77	267	98
	BX	273	78	303	87
	その他	4,099	1,266	4,056	1,306
	合計	6,483	1,988	6,930	2,173
顧客共創ビジネス事業		3,755	839	4,290	973

単位：百万円

	2026年 3 月期		2027年 3 月期 中間期	
	金額	前期末比	金額	前期末比
流動資産	18,347	112.0%	17,755	96.8%
固定資産	9,821	112.0%	10,871	110.7%
資産合計	28,168	112.0%	28,627	101.6%
流動負債	6,630	110.6%	6,248	94.2%
固定負債	828	131.7%	911	110.0%
負債合計	7,459	112.6%	7,159	96.0%
純資産	20,709	111.7%	21,467	103.7%
負債・純資産合計	28,168	112.0%	28,627	101.6%



セグメント別割合



内側の円グラフ内訳：

- 未来社会ソリューション事業
- 産業技術ソリューション事業
- 顧客共創ビジネス事業

中期経営計画への取り組み状況

事業戦略

人材戦略

財務戦略

単位：百万円



未来社会

	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	前年比
売上高	2,076	2,238	107.8%
営業利益	225	302	134.3%

- 公共分野においてAI駆動開発が本格化。それに伴い、市場競争力と利益率が向上。
- エネルギー分野では電力システムでの5億円超の複数案件を受注。セグメントの売上拡大をけん引。
- 医療分野では医療・介護 統合システム「i-MEDIC Plus++」で中堅病院から2案件を受注。



産業技術

	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	前年比
売上高	6,483	6,930	106.9%
営業利益	1,023	1,095	107.0%

- セグメント全体として売上が堅調に推移。特にソーシャルメディア分野で、前年比121.0%と伸長。放送局向け大型案件が順調に進んだことが要因。
- クラウド型点呼システム「Cagou IT点呼」が日本郵便株式会社全国3,000以上の拠点に正式導入。他の物流業者への展開を図る。



顧客共創

	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	前年比
売上高	3,755	4,290	114.2%
営業利益	374	357	95.5%

- 第1四半期に引き続き半導体製造関連業務が好調。またヒューマノイドロボット開発も拡大し製造分野が堅調に続伸。
- メガバンクを中心とした金融システム開発が拡大。開発現場におけるAI駆動開発も活性化しており、現場開発力の更なる向上が進む。

消費生活相談業務へのAI活用

- 名古屋市「Hatch Technology NAGOYA」に採択され、消費生活相談業務のAI実証実験を開始。相談員の人材確保やノウハウ継承といった課題に対し、AIで相談業務を支援。
- 防災分野の電話対応支援で培った音声認識・情報抽出・AIサジェスト技術を相談業務向けに再構成。公共分野の実績を新たな業務領域へ広げ、全国の自治体・事業者への本格展開を目指す。

防災分野で培ったAI技術を消費生活相談業務へ展開

名古屋市「Hatch Technology NAGOYA」に採択、実証を開始

(2026年10月8日 当社ニュースリリース)



<https://www.core.co.jp/news/1135>

実証実験の概要

主な支援機能

- ・ リアルタイム文字起こし
- ・ 必要情報の自動抽出
- ・ 助言案のAIサジェスト
- ・ 相談記録の自動作成

実証期間

2026年9月～2027年2月

実証場所

名古屋市 消費生活相談窓口

**相談員の負担軽減と
対応品質の平準化を目指す**

防災分野での実績を起点に 新たな業務領域・全国への展開を推進

実績

山口市 | 災害時の電話対応
報告書作成時間を70%削減

実証中

名古屋市 | 消費生活相談
Hatch Technology NAGOYA 採択

今後

全国の自治体・事業者へ
本格展開を目指す

日本郵便株式会社 全国 3,000以上の郵便局に正式導入

- 点呼記録簿のデジタル化およびコンプライアンス強化を目的に、貨物軽自動車用点呼業務のデジタル化に貢献。
- 2026年度も引き続き、全国各地にある郵便局の点呼執行者および運転者の点呼業務を支援。
- 国土交通省からの自動点呼機器認定取得により、確実な点呼業務の実施と業務省力化を両立。

安全・安心な輸送体制の構築に貢献

Cagou IT点呼の競争力

クラウド型 点呼システム
Cagou IT点呼

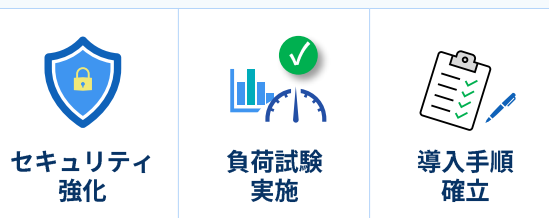


自動 遠隔 IT 対面 電話

全ての点呼をこれひとつで

大規模向けのノウハウを蓄積

日本郵便株式会社への導入を通して
1日約5万回の点呼実績を持つ製品へと成長



日本郵便株式会社 導入実績



2026年7月9日 当社ニュースリリース
<https://www.core.co.jp/news/1116>

大手市場に向けた営業開拓

物流大手・大規模白ナンバー事業者への
提案を強化



持続可能な物流基盤の構築に貢献

みちびき打ち上げを契機とした認知拡大と事業機会の創出

- 8月11日のみちびき7号機打ち上げにあわせて、ドローン研究の第一人者 野波 健蔵 先生へのインタビュー動画を公開。
- 世界最大のGNSS国際会議 ION GNSS+ において、みちびきMADOCA-PPP※を使用した高精度測位技術について発表。グローバル市場も含めたみちびき活用への理解促進を図る。
- 令和8年度土木学会全国大会で、3次元データをAIを使って効率的に管理するプラットフォーム「ChronoSky 3D」を発表。建設・土木分野への活用促進と継続的な提案を実施。

※MADOCA-PPP：Multi-GNSS Advanced Demonstration Tool for Orbit and Clock Analysis – Precise Point Positioning

みちびき打ち上げに伴うソリューションの発信

みちびき7号機打ち上げ成功
2026年8月11日



©JAXA

ドローン研究の第一人者
野波 健蔵 先生 インタビュー



インタビュー動画

国際会議・専門展示会での研究発表



ION GNSS+ 2026での発表の様子
「MADOCA-PPP-AR with Multi-Frequency,
Multi-Constellation and Ionosphere Correction」

令和8年度土木学会全国大会での発表の様子
「空間IDとボクセルを活用した
3次元プラットフォームとクローズドAIの連携」



本資料に含まれる計画や業績見通し等は、現時点における情報をもとに、当社が計画・予測したものであり、今後の経済動向や市場環境等の様々な条件・要素により変動する可能性があります。

そのため、実際の業績がそれらの記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、あらかじめご了承ください。

株式会社コア

〒 154-8552 東京都世田谷区三軒茶屋1-22-3 コアビル



03-3795-5111



www.core.co.jp